

# 高木学校 第16回市民講座

## 原発事故から未来のいのちを守れるか？ Part2

講演：がん以外の健康影響、食品・水域汚染

参加者の話し合い&発表：未来のいのちのために、どんな社会をつくるのか？

東日本大震災から2年が経とうとしています。しかし、福島原発事故により放出された半減期の長い放射性核種が放射能を失うまでには、長い時間がかかります。事故が起これば多大な被害をもたらす、事故がなくとも発電所の作業員に被ばくをさせる、それが原子力発電です。このような技術を前提とした社会に、未来のいのちを委ねることはできません。

未来のいのちを守るためには放射線による人体への影響を知り、さらに放射能汚染の実態を監視し続けなければなりません。今回の講演では、見過ごされがちな健康影響について「がん以外の健康影響」を取り上げます。また、福島原発事故に由来する放射能汚染について、「食品汚染」と「水域汚染」に焦点を当てデータを紹介します。

「参加者の話し合い&発表：未来のいのちのために、どんな社会をつくるのか？」では、参加者による議論を深めていきたいと思えます。いかなる人にも「被ばくをさせない、被ばくを強要しない社会(=脱原発)」の実現をめざして、意見交換と交流の場にしたいと思えます(詳細は、裏面をご覧ください)。どうぞ、ご参加ください！

主催：高木学校

日時：2013年2月16日(土)

9:30~17:00 (開場 9:00)

(裏面掲載の受付時間にご注意ください)

会場：カタログハウス・セミナーホール

渋谷区代々木2-12-2(JR新宿駅南口徒歩7分)

参加費：大人 1200 円 (事前振込 1000 円)

学生 1000 円 (事前振込 800 円)

申込：参加ご希望の方は郵便、ファックス、Eメールで、高木学校事務局へ事前にお申込みください。

※参加費は、郵便振替 00150-8-28425

加入者名 高木学校 へお振込下さい。



高木学校事務局 〒162-0065 東京都新宿区住吉町8-5 曙橋コーポ2階B

Tel : 03-3353-2928

Fax : 03-3357-3801

Eメール : takasas@ja.main.jp ホームページ <http://takasas.main.jp>

(ご連絡は高木学校事務局まで、カタログハウス社へは問合わせないで下さい)

# 高木学校 第16回市民講座

## 《プログラム》

午前の部 9:30 から 12:30 \*受付時間 9:00-10:30

### 《講演》

放射線被ばくによる非がん性疾患が無視される背景—国会事故調が明らかにしたこと ……崎山比早子  
体内における放射性セシウムとカリウム ……瀬川嘉之  
食品の安全は守られているか? ……奥村晶子  
水域の放射能汚染—水の中はどうなっているか? ……板橋志保

午後の部 13:30 から 16:30 \*受付時間 13:00-14:00

### 《参加者の話し合い&発表》

未来のいのちのために、どんな社会をつくるのか? ……コーディネーター: 山田千絵・山見拓  
—はじめに(事前申請の結果報告/話し合いの進め方)

—参加者の話し合い&発表

☆議論のテーマ(案)の事前申請のお願い☆

「未来のいのちのために、どんな社会をつくるのか?」へ参加のみなさまには、議論したいテーマ(案)の申請をお願いします。関心のあるコースに丸印をつけ、話し合いたい具体的なテーマをご記入下さい。

Aコース: 被ばくをしない、被ばくをさせない社会 (2テーマ迄)

Bコース: 地域での雇用とエネルギーの地産地消を両立できる社会

Cコース: 環境に負荷を与えないライフスタイルを実践できる社会、自由記述もどうぞ

—————参加申込書 (Fax は切り取らずに送信ください) —————

FAX 送付先 03-3357-3801

◎ 高木学校第16回市民講座に参加申し込みます。

氏名1		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
連絡先住所		
電話・Fax:	E-mail:	
氏名2		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
氏名3		<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 学生
参加希望コース (丸印をつけて下さい。複数回答可): Aコース、Bコース、Cコース		
コース・議論したいテーマ(案):		
(1コース・2テーマ、または2コース・各1テーマ迄)		